

令和 6 年度（2024 年度）事業計画

- | | |
|--|---|
| 1. 総務委員会
令和 5 年度事業報告・決算報告
令和 6 年度事業計画・予算 | 2. 財政委員会
令和 5 年度事業報告・決算報告
令和 6 年度事業計画・予算 |
| 3. 渉外委員会
令和 5 年度事業報告・決算報告
令和 6 年度事業計画・予算 | 4. 縣陵レディース委員会
令和 5 年度事業報告・決算報告
令和 6 年度事業計画・予算 |
| 5. 広報委員会（HP 管理委員会）
令和 5 年度事業報告・決算報告
令和 6 年度事業計画・予算 | 6. 総会指導委員会
令和 5 年度事業報告・決算報告
令和 6 年度事業計画・予算 |
| 7. 6 年委員会
令和 5 年度事業報告・決算報告
令和 6 年度事業計画・予算 | 8. 会計委員会
令和 5 年度事業報告・決算報告
令和 6 年度事業計画・予算 |
| 9. 事務局
令和 5 年度事業報告・決算報告
令和 6 年度事業計画・予算 | 10. 縣陵同好会
令和 5 年度事業報告・決算報告
令和 6 年度活動計画・予算 |

【参考資料】

- 1 縣陵同窓会略史
- 2 令和 6 年度年間活動予定（別紙）

はじめに

2023 年 9 月 30 日に母校創立 100 周年記念事業が松本と東京で同時開催され、東京会場には 85 名が参加しました。多くの同窓生・在校生にとって特別な 1 日となりました。皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

2024 年 3 月 11 日に行われました第 96 回アカデミー賞では、高校 35 回卒業生である山崎貴氏が視覚効果賞を受賞しました。また、高校 18 回卒業生の洋画家牧内則雄さんが、現在 国立新美術館で開催中の「白日会創立百周年記念展」で絵画部門特別賞 内閣総理大臣賞を受賞しました。幅広い分野で活躍している同窓生を励みにして、次の 100 年に向けた第一歩を踏み出したいと思えます。

今年は役員改選の年です。新体制のもとで、多くの若い方にもご参加頂き、「参加して良かった」「また参加したい」という同窓会を目指したいと考えています。東京同窓会へのご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

（幹事長 百瀬健昭）

1. 総務委員会

〔1〕 令和 5 年度事業報告

① 総務委員会

- ・ 合同幹事会開催：4 回開催 @喜山倶楽部で開催
5 月 27 日（土） 25 名参加、10 月 8 日（土） 25 名参加、
1 月 27 日（土） 18 名参加、3 月 30 日（土） 21 名参加
- ・ 代表幹事会：3 回開催 @新宿三丁目ルノアール会議室で開催
7 月 30 日（日） 13 名参加、11 月 18 日（土） 10 名参加、1 月 28 日（土） 12 名参加
- ・ 合同幹事会・代表幹事会の議事録等の資料作成。
- ・ ふるさと納税による母校への寄付の呼びかけを実施

② 100 周年記念事業委員会

- ・ 第 56 回東京同窓会の総会・懇親会の案内に募金協力のお願いと東京会場の記念祝賀会

の案内、及び100周年記念俳句募集を記載したチラシを封入

- ・ 同窓会本部の募金活動に東京同窓会から寄付金 20 万円を贈呈
- ・ 在校生が有効に活用できるよう母校へ東京同窓会から寄付金 50 万円を贈呈
- ・ 東京の記念祝賀会を 9 月 30 日(土)日本教育会館喜山倶楽部にて開催、83 名が参加し松本会場と中継して連携企画、東京独自の企画などで記録と記憶に残る一日となった
- ・ 参加者には祝賀会記念冊子、東京同窓会制作の「弱音を吐くな」記念ペンなどを贈呈
- ・ 記念俳句は 29 名 80 句の応募があり、ご臨席の宮坂先生より選考いただいた最優秀賞等 8 点、佳作 21 点を紹介し賞品を授与、当日の冊子や会報あがたに掲載し紹介
- ・ 会報あがた縮刷版に代わる、会報あがた第 1～45 号の全号をホームページに掲載
- ・ 募金活動は東京同窓会員に協力を呼び掛け、全体目標 8,400 万円の達成に貢献した

〔2〕 令和5年度会計報告

① 総務委員会

項 目	金 額	内 訳
Zoom 年会費	22,110	Zoom 年会費 (2023/9/19 ~2024/9/18)
事務費	3,380	資料印刷代
会議費	47,960	代表幹事会(3回)
同好会補助	30,000	アルペン会、あひるの子の会
ご祝儀	40,000	本部(6/3) 関西(7/8) 僚友校(深志 6/1, 松商 6/17)
交通費	28,000	本部(7,000×2) 関西(14,000)
予備費	31,340	慶弔
山崎貴アカデミー賞受賞お祝い	22,000	お花代
合 計	224,790	予算：415,000

② 100周年記念事業委員会

〈収入の部〉

項目	金額	内 訳
記念式典・祝賀会参加費	574,000	会費 7,000 円×82 人
東京同窓会特別基金勘定より	1,500,000	特別基金勘定残 1,634,102 円より受け
合 計	2,074,000	

〈支出の部〉

項目	金額	内 訳
祝賀会飲食代、会場設営費等	712,800	会食、平安の間料金、横断幕、記念酒等
同窓会本部と母校への寄付	700,000	同窓会本部 200,000 円、母校 500,000 円
100周年記念ペン作成	99,910	970 円×103 本、俳句入選の賞品にも活用
記念俳句募集企画費	193,592	募集チラシ制作、賞状賞品、謝礼等
通信・印刷・校旗制作・雑費	134,657	葉書、冊子、輸送、校旗、TV 松本協賛金
その他	-1,100	差額調整
予算残額(財政終身会費口へ)	234,141	年度末一般会計決算時に戻し
合 計	2,074,000	

〔3〕 令和6年度事業計画

① 総務委員会

- ・ 幹事会を年4回開催 5月・9月・1月・3月
原則、対面方式とするが、必要に応じZOOMとのハイブリッド方式で開催
- ・ 代表幹事会の開催 年2～4回開催(4月、6月、9月、12月)
- ・ 6月の総会で、会則・運営細則の見直し案の採決を目指す
- ・ 松本本部同窓会 6月、関西同窓会 7月、僚友校(深志、松商) 総会に参加
- ・ 松本本部新年会(1月)への参加
- ・ 年度活動計画と活動内容、幹事会議事録を作成してネットで公開
- ・ 渉外、広報のバックアップ(松本本部交流、同窓連・僚友校等外部交流、ホームページ)
- ・ 次世代委員会・縣陵東京同窓会活動のサポート、同好会等へのバックアップ
- ・ 総会・懇親会参加者に同窓会活動のアピール
- ・ 長野県外在住者の母校へのふるさと納税寄付金活動を呼びかける

〔4〕 令和6年度予算（同窓会補助は継続的に毎年総会・行事等を行っている実績評価とする）

項 目	金 額	内 訳
事務費	15,000	幹事会資料印刷・事務用品
会議費	50,000	代表幹事会(2回)、総務委員会
縣陵同好会補助	50,000	アルペン、丘の会、東虹会、あひるの子
ご祝儀	50,000	本部 20,000、関西・深志・松商 各 10,000
交通費	77,000	本部 7,000×9、関西 14,000
松本本部新年会参加費	120,000	ZOOM 会議会場費、機器レンタル費等
予備費	30,000	慶弔費等を含む
Zoom 年会費	23,000	
合 計	415,000	

2. 財政委員会

〔1〕 令和5年度事業報告（2024.03.20 時点）

令和5年度特別会計の部

項 目	金 額	内 容
特別会計勘定		
前年度末残高	7,225,738	
終身会費受入額	240,000	12名
年会費受入額	192,000	96名（手数料差引前）
郵便振替・銀行振込手数料（－）	－32,746	
寄付金受入額	277,600	28名
広告料受入額	480,000	27件 125,000（2023年度）10件 355,000（2022年度）17件
総会・懇親会費受入額	1,525,000	140名
当期普通貯金利息	50	
縣陵ネット掲載料受入額	72,000	6人
一般会計勘定繰入（－）	－2,836,000	一般会計への送金額(876,000+460,000) +100周年記念(1,500,000)
実行委員会口座繰入（－）	－1,802,600	寄付(27.76万) +総会(152.5万)
一般会計勘定より戻り	234,141	100周年戻り
前受金戻し（－）	－361,000	広告料(32.5万+3万)+年会費(6千)
前受金（令和4年）年会費口含む	335,000	広告料(20万+3万)
特別基金勘定解約受入額	1,634,137	
内 当期預金利息	7	
会費口預金残高	7,183,320	
内 終身会費口預金残高	5,378,625	りそな（普通預金）
内 年会費口預金残高	1,804,695	郵便+みずほ+三菱東京UFJ
特別基金勘定		
りそな銀行待機預金（自由金利口）	0	1,634,130円+7円(利息)を解約

* 100周年記念行事との連携を図るため、特別基金勘定 1,634,137円を解約し、1,500,000円を100周年記念事業費用として一般会計に繰り入れ、残額 134,137円は終身会費口に繰り入れた。

令和5年度一般会計

郵便振替票作成	19,580	3千枚の印刷費
発送費	1,130	ポストネットワーク
財政委員会用ゴム印作成	2,700	はんこ村戸塚店
合 計	23,410	

〔2〕 令和6年度事業計画

- ・ 会報「あがた」、ホームページで年会費及び終身会費納入と寄付のお願い
- ・ 第57回総会実行委員会と広告料、総会費等のタイムリーな入金情報の共有
- ・ 終身会費及び年会費の管理、幹事長・会計委員との密な連絡
- ・ 会費納付者の状況把握

- ・ 会費徴収目標

終身会費	20名	400,000	@20,000
年会費	200名	400,000	@2,000

〔3〕 令和6年度予算（一般会計）

郵便振替票作成		22,000	3千枚の印刷代
発送費		3,000	
合 計		25,000	

3. 渉外委員会

〔1〕 令和5年度事業報告

- （中信同窓連）・5月13日（土） 中信同窓連総会・懇親会（10名参加）
 - ・9月13日（水） 親睦ゴルフ会 青梅ゴルフ倶楽部（10名参加）
 - ・12月9日（土） 中信同窓連忘年会（12名参加）
- （東京同窓連）・7月1日（土） 東京同窓連総会・懇親会（13名参加）
 - ・2月3日（土） 新年会 アルカディア市ヶ谷（11名参加）
 - ・3月15日（金） 親睦ゴルフ会 武蔵の杜カントリークラブ（9名参加）

〔2〕 令和5年度会計報告

項 目	金 額	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信 2,000円 県 5,000円
同窓連行事参加助成金	69,000	46名
会議費（同窓連・他）	0	顧問参与会、常任理事会・理事会他
経費	2,014	コピー通信費、FAX費等
事務費（紹介チラシ代）	3,324	東京同窓会総会・懇親会にて東京・中信同窓連の紹介チラシ配布
合 計	81,338	

〔3〕 令和6年度事業計画

- ・ 中信同窓連、東京同窓連の各行事（役員会、総会、忘年会、新年会、旅行会、ゴルフコンペ）に積極的に参加し、会員相互の連携と親睦交流を図る。若手同窓生の参加を促進する。
- ・（中信同窓連） 総会、親睦ゴルフ、懇親旅行、忘年会
- ・（東京同窓連） 総会、新年会、親睦ゴルフ

〔4〕 令和6年度予算

項 目	金 額	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信 2,000円 県 5,000円
同窓連行事参加助成金	75,000	50名
会議費（同窓連・他）	26,000	顧問参与会、常任理事会・理事会他
親睦ゴルフ会経費	4,000	コピー費、通信費、FAX費等
合 計	112,000	

4. 縣陵レディース委員会

〔1〕 令和5年度事業報告

- 4月26日 会議 今年度の行事の基本方針を決定及び、行事内容の絞込み
- 5月20日 会議 絞り込んだ行事の精査を行い、行事内容の決定をする
- 6月25日 会議 行事内容の詳細について検討する
- 8月19日 下見 六義園、オリエント・カフェに行き、当日の内容について打合せ
- 9月4日 女性会員へ、案内状送付(454通)
- 10月28日 会議 行事での役割分担の決定及び、確認
- 11月11日 行事：『雅な大名庭園“六義園”&貸切ランチパーティーinオリエント・カフェ』を実施（参加者40名）

〔2〕 令和5年度会計報告

<収入の部>

科 目	決算額	備 考
行事参加費	222,000	@7,000×16名+@5,000×22名 計38名
東京同窓会より	150,000	東京同窓会からの支出

前年度繰り越し	76,928	
合 計	448,928	

<支出の部>

科 目	決算額	備 考
会議費	33,900	4/26, 5/20, 6/25, 9/4, 10/28
下見代	15,290	8/19
行事費用	302,677	案内状・ハガキ印刷代、飲食費、六義園入園料、謝礼
通信費	45,992	案内状送付費、返信はがき料金
事務費等	16,672	インク代他
次年度への繰越	34,397	
合 計	448,928	

[3] 令和6年度事業計画

- 4月 役員会議：今年度の行事計画の打合せ
- 5月 役員会議：行事内容の決定
- 6月 同窓会総会にて行事の周知及び参加呼掛け
- 7月 行事下見、内容確認
- 8月 役員会議：行事の具体的内容について決定
- 9月 女性会員に行事の案内状を送付
- 10・11月 今年度行事を実行

[4] 令和6年度予算

<収入の部>

科 目	金 額	備 考
前年度繰越金	34,397	
東京同窓会より	150,000	東京同窓会からの支出
合 計	184,397	

<支出の部>

科 目	金 額	備 考
会議費	40,000	5回予定
行事補助費	60,000	女性参加費補助、下見等
通信費	50,000	案内状他
事務費ほか	20,000	
予備費	14,397	
合 計	184,397	

5. 広報委員会・HP管理委員会(メディア戦略推進委員会)

[1] 令和5年度活動報告

(広報部門)

- ・会報「あがた」45号を発行(モノクロ1色A4・12ページ)
- ・総会・懇親会関連チラシの制作・発行(モノクロ1色A4・両面)
- ・創立100周年記念祝賀会関連(冊子、俳句募集チラシ等)作成

(HP管理部門)・kenryo-tokyo.netへの移行・管理・運営

- ・HPリニューアルおよびブログ記事機能の追加設定完了
- ・100周年記念特別記事のHPへの掲載(含む「会報あがた縮刷版」の全号掲載)
- ・HP内のコンテンツ充実に向けた企画の立案

[2] 令和5年度会計報告

<収入の部>

(広告費)	実 績	内 訳
○会報「あがた」協賛広告収入	480,000	
○縣陵コネクション収入	72,000	協賛者6件
合 計	552,000	

<支出の部>

	実 績	内 訳
(会報・総会案内 制作費)		

○制作費 会報「あがた」	75,000	モノクロ1色 A4・12ページ
総会・懇親会案内チラシ	15,000	
総会・懇親会案内はがき	12,000	
広告制作費	2,200	
消費税	10,400	
制作費計	114,400	(有)荒木デザイン外注
(会報・総会案内 印刷費)		
○印刷費 会報「あがた」	89,000	2,770部
総会・懇親会案内チラシ	22,200	両面1C (モノクロ) 2,570部
総会・懇親会案内はがき	12,850	2,570部
消費税	12,405	
印刷費計	136,455	電算印刷株外注
(会報・総会案内 発送費)		
○発送費 クロネコDM 便料金	233,626	@96.5円×2,421部
宅配便	7,700	1,100円×7件
資材 (透明PP封筒)	17,507	@7.0円×2,501部
消費税	25,883	
発送費計	284,716	株ポストイン・ネットワーク外注
会報関連費合計	535,571	
(広報委員会支出)		
○100周年祝賀会動画撮影用SDカード	8,800	
広報委員会小計	544,371	
(HP管理部門)		
○縣陵東京ネット運営管理費	110,000	交通費、取材費、会議費等含む
○令和5年度「BiND up」利用料	0	年間利用料 (税込)
HP管理部門小計	110,000	
合 計	654,371	

〔3〕 令和6年度事業計画

【広報委員会】

- ・ 会報「あがた」46号を発行：A4・16ページ（モノクロ1色印刷）約2,700部を予定（4月末）
- ・ 第57回東京同窓会・総会の案内状・申込はがきの制作、配布資料作成協力（4月末）

【メディア戦略推進委員会】

- ・ ホームページのコンテンツ拡充（ブログ記事の活用）、
- ・ 各種SNSの導入の検討
- ・ 各委員会、同好会への取材と記事の掲載
- ・ 「縣陵コネクション」管理・運営
- ・ 会費オンライン決済の導入の検討（会費や寄付金の取り扱い）

〔4〕 令和6年度予算

<収入の部>

(広告費)	金額	内 訳
○会報「あがた」協賛広告収入	480,000	
○縣陵コネクション収入	72,000	協賛者6件
合 計	552,000	

<支出の部>

	金額	内 訳
(会報・総会案内 制作費)		
○制作費 会報「あがた」	100,000	モノクロ1色 A4・16ページ
総会・懇親会案内チラシ	15,000	
総会・懇親会案内はがき	12,000	
広告制作費	2,000	
消費税	13,200	
製作費計	145,200	(有)荒木デザイン外注

(会報・総会案内 印刷費)		
○印刷費 会報「あがた」	91,000	モノクロ1色 A4・16 ページ 2,800部
総会・懇親会案内チラシ	22,100	両面1C (モノクロ) 2,600部
総会・懇親会案内はがき	14,300	両面1C (モノクロ) 2,600部
消費税	13,520	
印刷費計	148,720	電算印刷機外注
(会報・総会案内 発送費)		
○発送料金	350,000	定形外郵便 100gまで 2,500部
封入作業料金	57,500	2,500部
郵便局差出費用	15,000	1回
資材 (PP 封筒)	18,750	2,500部
宅配便送料料金	9,900	@1,100×9
消費税	10,115	
発送費計 (消費税込)	461,265	(株)ポストイン・ネットワーク外注
会報関連費合計	755,185	
(広報委員会支出)		
○会議費	15,000	
広報委員会小計	770,185	
メディア戦略推進委員会		
○縣陵東京ネット運営管理費	110,000	交通費、取材費、会議費等含む
○令和6年度「BiND up」利用料①	32,736	年間利用料 (税込)
メディア戦略推進委員会小計	142,736	
合 計	912,921	

6. 総会指導委員会(総会支援委員会)

〔1〕 令和5年度事業報告

① 第56回東京同窓会総会懇親会

テーマ：「縣陵 100.0 (century)」

日 時： 6月10日 (土) 12:30 ~ 16:00

場 所：アルカディア市ヶ谷 (私学会館)

※ 実行委員長：高45回卒業生 小岩井 忠

※ 3年間におよぶ新型コロナウイルス感染症も収まり、母校100周年記念の年。「会うこと」に拘りを持って開催した前年に続き、久しぶりに制約なしの総会・懇親会を来賓も8名お迎えし200名越えの参加者を得て開催できた。いわゆる若手の参加は7名に留まり伸びをみせない、など課題もあったが、久しぶりであることの高揚感もあってか、予想をはるかに上回る寄付を頂くなど成功裏に開催されたことを深く感謝したい。

② 引き継ぎ会

日 時：8月7日 (月) 18:30~21:30 場 所：『鮮や一夜 品川駅前店』

出席者：第56回東京同窓会実行委員 (高45回) 小岩井忠、二木雅太郎

第57回東京同窓会実行委員 (高46回) 神保渡、大井田こづえ、天神斉子

三澤幹事長、百瀬総務委員長、森本総会指導委員長

③ 会報編纂及び総会・懇親会についてスタートアップ会議

日 時：11月13日 (月) 19:00~21:40 場 所：『鮮や一夜 品川駅前店』

出席者：第57回東京同窓会実行委員 (高46回)

神保渡、大井田こづえ、天神斉子、西海佳世、宮本真琴

戸田広報委員長 森本総会指導委員長

④ 総会指導委員会・広報委員会合同委員会

日 時：1月6日 (土) 13:00~15:00 場 所：take in studio (日本橋本町)

出席者：第57回東京同窓会実行委員 (高46回) 神保渡、宮本真琴

久保田会長、三澤幹事長、荒木参与

戸田広報委員長、濱田 HP 管理委員長、森本総会指導委員長

⑤ その他：総会指導委員会、実行委員会でメールや直接対話による情報交換会などを随時行ない、代表幹事会、合同幹事会で報告を行った。

〔2〕 令和5年度会計報告

項 目	金 額	内 訳
引き継ぎ会 8/7	15,000	高45回から高46回
会報編纂プレ委員会 11/13	7,000	実行委員会、広報委員会、総会指導委員会
会報編纂委員会 1/9	15,000	実行委員会、広報委員会、総会指導委員会
事務費	688	第56回総会・懇親会 来賓2名代理出席者への案内状送付費用
合 計	37,688	(期初予算 50,000)

〔3〕 令和6年度事業計画

① 総会・懇親会の実行支援

- 第57回総会・懇親会開催
日時：6月8日（土） 会場：アルカディア市谷(私学会館)3階 富士の間
実行委員長：高46回卒業生 神保
- 第57回総会・懇親会に向けた企画、事業規模、予算などについて意見・情報交換の実施
開催を通じて同窓会員の動静把握と拡大に努める
- 第58回総会・懇親会への準備
- 令和6年7月 引き継ぎ会（高46回～高47回へ）
第57回実行委員会より結果報告と次期への引継ぎ
総会・懇親会の意義や役割、及び第57回の特色や前年からの変更点などの総括と相互確認

② 会報あがた編集の支援

- 令和6年7月 引き継ぎ会（高46回～高47回へ）などの場での会報あがた第58号制作に向けた基本スケジュールの確認など
- 令和7年1月 実行委員会・広報委員会・総会指導委員会による広報「あがた」編集会議の開催

③ その他

- 総会指導委員会所管の同窓会備品保管ルール検討と実施

令和6年度予算案

項 目	金 額	内 訳
引き継ぎ会（夏）	15,000	高44回～高45回 引き継ぎ会
合同委員会（1月）	15,000	総会指導委員会 広報委員会合同委員会
実行委員会との情報交換会（適宜）	15,000	総会指導委員会、実行委員会
諸経費	5,000	総会指導委員会
備品保管委託費	45,000	2021～2023年度分ならびに2024年度分
合 計	95,000	

7. 6年委員会（次世代委員会）

〔1〕 令和5年度事業報告

- 次世代を担う若手同窓会員参加の交流会開催(5/20, 10/14, 2/3)
- 体系的な人材獲得に向けた、松本同窓会本部とも連携した総会当番幹事年から前6年の同窓会員発掘の体系化検討
- 母校東京研修などの支援に向けた各種検討(勤務先取得・管理等)、母校との協議

〔2〕 令和5年度会計報告

項目	金額	内 訳
会議費 2022/4/14	8,000	
交流会 2023/3/4	13,850	
交流会 2023/5/20	5,000	
交流会 2023/10/14	6,187	
交流会 2024/2/3	5,929	
合 計	38,966	

〔3〕 令和6年度事業計画

- 松本同窓会本部とも連携した、次世代を担う総会当番幹事年より若手同窓会員(次世代会員)発掘の体系化検討とトライアル
- オンライン/オフライン併用した当番幹事回生前6年間を中心とした同窓会員の発掘・コネクション強化の推進(若手交流イベント、母校訪問・松本イベント参加など)

- ・ 母校と連携した 若手人材開拓の検討（母校東京研修の支援・人材紹介 ほか）

〔4〕 令和6年度予算

項 目	金 額	内 訳
会議費（東京同窓会より）	40,000	交流会補助 10,000×4 回想定
交通費（東京同窓会より）	28,000	7,000 × 2人 × 2回
合 計	68,000	

8. 会計委員会

〔1〕 令和5年度事業報告

- ・ 令和5年 4月11日：コロナ感染予防の為、令和4年度会計報告を回覧にて監査を受ける。
- ・ 令和5年 6月10日：第56回総会にて令和4年度一般会計及び特別会計決算報告を行う。
- ・ 令和5年10月 5日：高45回実行委員会の総会・懇親会（仮）決算内容を受理。
- ・ 令和5年11月14日：諸般の事情により会計委員長清水から(前監事)小林への交代に伴い、管理通帳（会計及び実行委員会）登録者名義変更手続き実施。
- ・ 令和6年 3月31日：高45回実行委員会の総会・懇親会決算報告。

〔2〕 令和5年度会計報告

項 目	金 額	内 訳
会議費	0	
事務費	1,691	コピー用紙、クリアフォルダ、のり
発送費	0	
合 計	1,691	

〔3〕 令和6年度事業計画

- ・ 令和5年度会計報告をまとめ監査を受ける。
- ・ 総務委員長と協力して年度予算案を立案し幹事会に提案する。
- ・ 会計データ、書類の取扱方法を検討する。
- ・ 会計委員会内での作業継承・分担を図る。
- ・ 実行委員会の総会・懇親会決算書をまとめ幹事会に報告する。

〔4〕 令和6年度予算

項 目	金 額	内 訳
会議費	16,000	会計監査、会議費
事務費	2,000	事務用品
発送費	2,000	書類発送等
合 計	20,000	

9. 事務局

〔1〕 令和5年度事業報告

1. 合同幹事会案内の発送

（代表幹事会、合同幹事会 Zoom 会議時は、総務委員長が行った。）

2. 母校100周年記念事業に関する情報取得を行った。

3. 会報不達者の新住所確認。（昨年度は不達者54名）

〔2〕 令和5年度事務局決算

項目	金額	内訳
通信費	0	幹事会案内送付
発送費	0	発送費（委嘱状・会報・その他）
会議費	0	会議費
雑費	0	事務用品（名札・名刺用印刷用紙）
合計	0	

〔3〕 令和6年度事業計画

- ・ 若手の新規加入者及び物故者の整理等名簿管理の充実。（松本本会からのデータ提供）
- ・ 各委員会と連携のうえ事務全般についての処理を行う。
- ・ 事務局人材の確保。

[4] 令和6年度事務局予算

項目	金額	内訳
幹事会案内制作・郵送費	10,000	幹事会案内
会議費	20,000	打合会議費補助
雑費	7,000	事務用品
合計	37,000	

10. 縣陵同好会

(アルペン会)

[1] 第88回アルペン会大会報告 新型コロナウイルス感染拡大防止に注意して開催

- ① 開催日：令和5年4月13日(木) 参加者 29名(内ゲスト5名)
- ② 会場：山梨県上野原カントリークラブ 新ペリアハンディ戦
- ③ 優勝者：高梨雅夫(高28回)、準優勝：山本靖弘(13回)、3位：中野康彦(16回)
第88回大会に88歳で参加の酒井正夫(5回)に紅白ワインを贈呈、ゲスト参加者にゲスト賞贈呈
- ④ 寄附：池田博康(5,000円)、青柳善久(5,000円)、平沢和久(ボール1打)、佐藤悦雄(ボール1)、山本靖弘(ボール3打)

第89回アルペン会大会報告

- ① 開催日：令和5年10月26日(木) 参加者33名(内初参加3名、ゲスト4名)
- ② 会場：山梨県上野原カントリークラブ 新ペリアハンディ戦
- ③ 優勝者：丸山友幸(高39回)、準優勝：大蔵章男(高20回)、3位：丸山晃(高38回)
「平沢和久勇退記念大会」として開催、第89回大会に89歳で参加の酒井正夫(5回)に紅白ワイン、記念品贈呈、ゲスト参加者にゲスト賞贈呈
- ④ 寄附金：平沢和久(50000円)、佐藤悦雄(5000円)、奥原弘夫(10000円)、青柳善久(5000円)

[会計報告]

項目	入金	支払	内訳
前回繰越金	96,925		
第88回会費	87,000		29名 @3,000
第89回会費	99,000		33名 @3,000
同窓会補助	20,000		
広告費		10,000	同総会誌「あがた」
開催経費		59,043	通信・写真・広告費等
参加賞、賞品代		120,130	
平沢和久勇退記念品		34,000	
チャリティ、寄付	116,600		チャリティ 51,600 寄付 65,000
母校100周年募金	32,000		4/13 当日表彰式会場にて
母校100周年寄付金		50,000	募金 32,000、繰越金 18,000
その他経費		74,541	
合計	451,525	347,714	次期繰越金 103,811

[2] 令和6年度計画と予算

第90回アルペン会 開催予定

開催日：令和6年4月11日(木) 場所：上野原カントリークラブ 参加予定：40名

第91回アルペン会 開催予定

開催日 令和6年10月24日(木) 場所 未定 参加予定：40名

予算：同好会補助 20,000円、参加費 3,000円/人 を予定

項目	入金	支払	内訳
前回繰越金	103,811		
第90回会費	120,000	100,000	40名 @3,000/ @2,500
第91回会費	120,000	100,000	40名 @3,000/ @2,500
同窓会補助	20,000		
広告費		10,000	同総会誌「あがた」
開催経費		90,000	通信・写真・広告費等
会議費		20,000	
寄付	40,000		

合 計	403,811	320,000	次期繰越金	103,811
-----	---------	---------	-------	---------

※ 会則の見直しを予定

- ① 会員同伴のゲスト参加を認める
- ② 新規会員獲得活動により参加者が増加、運営の簡素化効率化と諸経費の軽減を図る

(東虹会)

[1] 令和5年度活動報告

第34回花見会 都立小金井公園で開催予定も雨天で会場変更して開催

入谷「米酵母」12名参加

母校創立百周年記念事業“一虹会展”9月13日～24日開催

出品作家50名のうち東虹会から10名出品、プラス遺作2名出品

12月8日(金) 忘年会を開催 麴町味彩酒房「仁」13名参加

[2] 令和6年度計画

第35回花見会 都立小金井公園で開催予定(3月23日予定)

忘年会(11月29日(金)) 麴町味彩酒房「仁」にて予定

(丘の会)

[1] 令和5年度活動報告：活動無し

[2] 令和6年度活動計画：丘の会解散

丘の会財産60万円の内、10万円を母校野球部に寄付、50万円は、母校スポーツ部支援等を目的として東京同窓会に寄付。

(あひろの子の会)

[1] 令和5年度活動報告

① 定時練習：20回開催(1回@2時間) 会場：武蔵野文化会館、品川区立文化センター

② 上記以外はコロナの影響もあり開催できず。

[2] 令和5年度決算報告

項 目	入 金	支 払	残 高
前回繰越金			37,655
会費収入	240,000		
同窓会補助	10,000		
指導料		158,000	
会場費		66,060	
その他費用		39,260	
合 計	250,000	263,320	24,335

[3] 令和6年度計画

① 定時練習：原則、第一・第三日曜日の14:00～16:00

武蔵野文化会館、品川区立文化センター

② 白馬合宿：5月5日(日)～5月6日(月) (61回卒早川聖也氏の実家ペンション)

[4] 令和6年度予算

項目	収入	支出	内訳
前期繰越金	24,335		
会費	264,000		月@2000円×11名×12ヶ月
指導料		160,000	1回@8000円(2名)×20回
会場使用料		40,000	武蔵野市民文化会館20回
白馬合宿関連		40,000	指導者指導料・交通費・宿泊費用
その他		20,000	楽譜代、音源作成料、コピー代
同好会補助費	10,000		
合計	298,595	260,000	

(参考資料)

縣陵東京同窓会略史 「縣陵のあゆみ」・縮刷版「あがた」から

西 曆	和 曆	事 項
1923年	大正12年	長野県松本第二中学校開校 初代校長 小松武平校長 校章制定
1928年	昭和3年	第1回卒業式 同窓会設立 初代会長小松武平校長
1929年	昭和4年	校歌制定(作詞:高野辰之、作曲:信時潔)
1943年	昭和18年	同窓会東京支部発足 笠原正文(中2)支部長就任
1947年	昭和22年	東京同窓会 第1回総会・懇親会開催 初代会長樋口和博(中1)就任
1948年	昭和23年	第二中学廃止、長野県松本県ヶ丘高等学校開校 白線2本学生帽
1950年	昭和25年	本部同窓会 社団法人設立認可登記 樋口和博理事長
1968年	昭和43年	東京同窓会 会則発効 初代会長樋口和博(中1)就任
1969年	昭和44年	第1回アルペン会開催:赤羽GC、第10回総会・懇親会開催
1980年	昭和55年	第1回卒業生「一期会」卒業30年「母校愛のリレー」発足
1981年	昭和56年	2代目会長 根本静雄(中5)就任 会報「あがた」1号発行
1983年	昭和58年	松本本部「同窓会報」発行
1986年	昭和60年	東虹会発足
1987年	昭和61年	第19回総会・懇親会 初代実行委員長 濱一昌(高8回)就任
1990年	平成2年	3代目会長 大澤清重(中13)就任 松本本部会費制導入
1993年	平成5年	長野県同窓連 ふるさと交流同窓会開催
1994年	平成6年	阪神大震災
1995年	平成7年	5年委員会発足 同窓会会則改正
1996年	平成8年	「軟庭OB会」発足
1998年	平成10年	4代目会長 山岸光臣(高3)就任 年会費・終身会費導入
1999年	平成11年	第7回同窓会名簿発行 縣陵レディース発足東京湾クルーズ実施
2000年	平成12年	東京同窓会「ホームページ」開設
2003年	平成15年	縣陵同窓会80周年記念事業 松本本部終身会費廃止
2005年	平成17年	5代目会長 小林全(高4)就任
2007年	平成19年	東京同窓会復活60周年 第40回総会・懇親会開催
2008年	平成20年	会報「あがた」30号 「丘の会」発足
2009年	平成21年	第62回アルペン会開催
2010年	平成22年	記念事業「あがた縮刷版」松本本部2010年版会員録 発行
2011年	平成23年	東日本大震災義援金寄付 ホームページリニューアル
2012年	平成24年	6代目会長 濱一昌(高8)就任
2013年	平成25年	縣陵同窓会90周年記念事業(大縣陵祭) 神田ガード下縣陵会発足
2014年	平成26年	7代目会長 平沢和久(高9)就任 同窓会会則改正
2015年	平成27年	縣陵レディース「木更津お座敷列車」107名参加
2016年	平成28年	巢山副会長(高11)が東京同窓連の第7代目会長に選任される
2017年	平成29年	縣陵東京同窓会 第50回総会・懇親会を執行
2018年	平成30年	8代目会長佐藤悦雄(高10)就任 事務局移転
2019年	令和元年	母校創立100周年に向けて各委員会の具体的な取組みを開始
2020年	令和2年	新型コロナウイルスの影響で6月の東京同窓会・懇親会中止
2021年	令和3年	母校演劇部全国大会出場、女子テニス部全国大会出場
2022年	令和4年	9代目会長久保田昇子(高18)就任 初代女性会長
2023年	令和5年	母校創立100周年記念式典を9月30日に喜山倶楽部で開催
2024年	令和6年	同窓会会則・運営細則改正、同好会規程の作成